

令和元年 11月 7日(木)

# エイズ予防衛生教育講演会 ～ 銚石医院 銚石文彦先生 ～

7日7限目、第1体育館において、エイズ予防衛生教育講演会が行われました。講師は松山市柳井町・銚石医院の銚石文彦先生です。本講演会の目的は「自己の性への認識を確かにし、性に対する理解を深めさせる。エイズに対する知識と予防思想の普及啓発を図る。」などを目的に毎年開催しています。

講演会では、まず思春期には心身ともに成長していくが、男女で考え方や成長部分が異なることもあると学びました。また、エイズや淋病などの性感染症について、コンドームを適切に使用することで予防できると学びました。最後に、高校生への提言として「① できるなら性交渉はしないほうがいい。

②妊娠や性感染症にかからないように注意しよう。③性の悩みや性感染症、心④配なら誰かに相談して。④愛情（相手を思いやる気持ち）と知恵（まさかの時に正しい行動がとれるか）が大事。」と、医師としてのメッセージをいただきました。

講演後、生徒を代表して生徒保健委員会局長 岡崎蓮君（情報電子科3年）が「今日の講演で得た事を、これからの生活で役立てたいと思います。」と、謝辞を述べました。



エイズ予防衛生教育講演会



講師の銚石文彦先生

**自分で見破る力をつけよう**

- 売るためだけの雑誌の記事
- アダルトビデオ(AV)のウソ
- 先に流れる誤った情報
- 言い伝えられるウソの数々

と大人は言うが・・・

**思春期の性?**

身体はゆっくり伸びるが、生殖器は急成長!  
ホルモン バランスは嵐

鏡の中の自己像 (自分のボディイメージの認識間違いで後悔)

自分探し

身近な友もない、ひとり悩むが、解決なし...

**体の発達**

身長が伸びる	皮下脂肪がたまりやすくなる
肩幅が広がる	乳房が発達してくる
心臓・肺が大きくなる	骨盤が大きくなる

ここに示された外見の変化は個人差も大きい

男女差があるのは外見だけではない!!  
赤血球の数が「男:500万/cc」に対し「女:450万/cc」

**LGBT**

- Lesbian 女性同性愛者
- Gay 男性同性愛者
- Bisexual 両性愛者
- Transgender 性移行者(性同一性障害)

**男の性欲**

こんな気持ちは・・・

- エッチな気持ちが抑えられない
- 部屋にいとAVやエロ本が目が行ってしまう
- 好きな子のことばかり考えてしまう
- デートするとキスしたくなる、Hしたくなる

どうすればいいんですか？

**女の気持ち**

こんな気持ちは・・・

- 友達の中で一人だけ彼氏がいないのがかっこ悪い
- 彼とず～っと一緒にいたい、でもキスもまだ...
- 彼と抱き合っていたいけどセックスはいや!
- 彼がゴムを着けてくれないで困ってる

どうすればいいんですか？

**AIDS**

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)の感染

↓

免疫不全症

↓

日和見感染・悪性腫瘍・神経症状など

||

AIDS

HIVに感染した後に、免疫不全になった状態がエイズ



## 講演で使用されたプレゼンテーション(抜粋)

HIVの感染経路①

**性交渉**

エイズ血液検査を受けてもプライバシーは守られます  
保健所ではエイズ血液検査を匿名・無料で受けられます

無料で受けていただけます

お名前はお聞きしません

**高校生への提言**

1. できるなら性交渉はしないほうがいい。(理由)
  - 若いときは愛情と欲望をもちがしやすい。
  - 妊娠、性感染症など精神的・経済的負担となることが多い。(勉強やスポーツに集中できない)
  - 性行為を早く経験しても得することはない。
2. 妊娠や性感染症にかからないように注意しよう。
3. 性の悩みや性感染症、心配なら誰かに相談して。
4. 愛情(相手を思いやる気持ち)と知恵(まさかの時に正しい行動がとれるか)が大事。



謝辞を述べる生徒保健委員会局長 岡崎蓮君